

社会福祉法人有喜島福祉会事業報告書

総括事項

当法人の保育理念は、…保護者・地域との連携を計り、家庭的な保育環境で、共に生き、共に育ち合う保育を志向し、実践していく。

当法人の保育方針は、…「人と人とのつながりを大切に」…家族との連携を密にし、子どもの発達に応じ健康で個性情緒豊かな子どもの成長を促す保育を志向する。

当法人の保育目標は、…☆ 明るく元気で思いやりのある子ども

…☆ 「ありがとう」と素直に言える子ども

「この子にとって今何が必要なのか」を一人ひとりの子どもについて考え、一人ひとりの子どもの成長の道を一緒に歩み、自立の種をまき、ゆったりとした環境の中で「心の豊かさ」を育む保育を心がけてきました。結果重視の保育ではなく、保育園での毎日の様子が保護者に手に取るように見える保育の実現を目指してきました。コンセプトは「見せる保育から見える保育への転換」。その中で、個性が光るゆったり保育、笑顔あふれる保育園、スローライフ スローフード スロー保育の実現です。「この子にとって今何が必要なのか」を合言葉に日常の保育を行っています。また、保育士の言動によって子どもの人権・人格に大きな影響を与えるので資質・能力の向上を図るための研修を通して自らの人間性と専門性の向上に努めています。特に園内研修においては、保育課程・年間カリキュラム等の勉強会を行い、子どもや保護者とのエピソード記述に基づいて、共通理解を深めています。目まぐるしく変化する社会ニーズに応えるよう開かれた保育園を目指し、保育園バザー・園庭開放（遊び方）・誕生会・試食会（食事の仕方）への参加を呼びかけ、保育現場の様子を認識していただくと共に、地域の住民とのふれあいを深め保護者に対しては、育児相談、子育て支援を積極的に進めています。年長のお泊まり保育を行い、運動会では地域の老人や卒園児（小学生・中学生・高校生）などの参加で、保育園のみの行事としてではなく、地域を取り込んだ校区合同運動会として行っています。

理事会においては、開かれた保育園・地域に根ざした保育園を理想とし、理事会が率先して保育園バザー・園庭開放（遊び方）・運動会等保育士のみでなく地域の色々な人（お年寄り・卒園児・卒園児の保護者等）の参加を呼びかけ地域施設を活用し、園外の保育資源を開発し、積極的に活用しつつあります。

平成29年 4月 1日

平成28年度の主な事業報告

社会福祉法人 有喜島福祉会

社会福祉事業

- 4月 1日 (金) 入園式
5月14日 (土) 歓迎ピクニック
保護者懇談会
6月11日 (土) 保育参観 (ミニ運動会)
親子給食会
7月16日 (土)
18日 (日) お泊まり保育
9月25日 (日) 運動会
11月12日 (土) 保育園バザー
2月 4日 (土) 給食試食会・保護者懇談会
2月26日 (日) お遊戯会
3月25日 (土) 卒園式

☆年2回 内科検診・歯科検診

☆この他に、毎月1回避難訓練

2ヶ月に1回お誕生会を実施

公益事業

収益事業